



あ い 9月号

発行者 校長 長嶺 浩也

総括教育目標「地域に立脚し、志を高く持ち、他者と協働しながら未来を拓く田場っ子の育成」

元気いっぱい2学期がスタート

長い夏休みも終わり、寂しかった学校に子供たちの元気な歓声が戻ってきました。朝の登校時に、「おはよう」と挨拶をすると、元気な声で挨拶を返す子供達、良いスタートを切ったと感じました。そして、夏休みの思い出は出来たかと尋ねてみると「映画を見に行ったよ。」「プールに行ったよ。」「ライカムに行ったよ。」と話してくれました。普段学校ではできないことを家族とともに過ごすことでいい思い出をたくさんつくったことなのでしょう。始業式では、しばらく見ないうちに少し成長しているように見えました。夏休みに子供達を見守って頂いている保護者や地域の皆さんに感謝申し上げます。

8月4日には、6年生の希望者がNHK合唱コンクールに出場しました。子供たちの素直さと一生懸命に体を使って歌う姿に感動するとともに、子供たちのもつ可能性について考えさせられました。また、夏の甲子園では、嘉手納高校が出場し、本校出身の「大石哲太」君が主将を務めたことで、いつも以上に熱が入りました。全力を出し切った選手の皆さんにエールを送ります。さて、2学期は、様々な学習や行事が各学年で計画されています。一人で一生懸命取り組むことや友達と力を合わせて取り組むことを通して、充実感や達成感の味わえる2学期にしたいと思っています。ご理解とご協力をお願いいたします。

服部敬一先生が来校されます。

9月21日(水)大阪市立豊仁小学校校長「服部敬一」氏をお迎えしての授業研修会が開催されます。これは、文部科学省指定研究「道徳」に関わる事業の一環であり、中頭地区を中心に、県内すべての小学校に向けて行われる研修会です。当日は、午後1時には、子供たちは下校し、5年3組を対象に「示範授業」が行われ、3時から、講演会を予定しています。保護者の皆様のご理解をお願いいたします。

読書月間が始まりました。

秋といえば、読書の「秋」本校では、9月1日から読書月間が始まりました。期間中の計画は以下の通りです。

- めあて
 - 行事を通して、読書意欲、図書館利用意欲を高め、読書の習慣化を図る。
 - 本を読んだ後、感じたことを文章や絵に表現できるようにする。
- 活動内容
 - 校長講話 9月2日
 - 朝の読書
 - 月間のお知らせ・・・8月31日
 - 読み聞かせ・・・9月8日、9月14日
 - 教師による読み聞かせ・・・9月21日
 - 読書感想文・感想画をかく。
 - 読書郵便
 - 図書委員会によるポスター掲示

<p>○気持のよいあいさつをしよう。</p> <p>◎静かに話を聞こう。</p> <p>9月の生活目標</p>	<p>う。夏。健康な生活を考えよう。</p> <p>○け。食。習慣を身につけよう。</p> <p>ろ。食。事。の。良。い。食。事。を。し。よう。</p> <p>◎バ。ラ。ン。ス。の。良。い。食。事。を。し。よう。</p> <p>9月の給食目標</p>	<p>う。生。活。の。リ。ズ。ム。を。つ。く。ろ。う。</p> <p>◎9月の保健目標</p>	<p>う。集。団。行。動。の。き。ま。り。を。守。ろ。う。</p> <p>◎9月の安全目標</p>
---	---	---	---

熊本県知事から

夏休みに、熊本県で九州地区小学校研究大会が開催されました。そこで、熊本県知事の蒲島郁夫氏の講演を聞く機会がありました。小中学校時代勉強に関心がなかったため、成績は芳しくなかったようですが、読書だけは人一倍好きだったようで、暇さえあれば本を読んでいたそうです。高校卒業後地元の企業に就職するが、「牧場主」になる夢を実現するため、渡米。そこから猛勉強してネブラスカ大学、ハーバード大学大学院を卒業し、筑波大学教授、東京大学教授を経て熊本県知事に就任したという異色の経歴の持ち主です。子供たちに自身の経験から、ぜひ伝えて欲しい事を4つあげていました。

- 一、人生の可能性は無限大であること。
- 二、夢を持ち、逆境に立ち向かうこと。
- 三、夢に向かって一歩踏み出し、120%努力すること。
- 四、周りの期待値を超えること。

また、熊本地震が発生した後の子供たちの行動についても話されていましたが、「何か手伝えることはないか。」を考えて、深夜飲み水をご高齢の方へあげたり、後片付けをしたりしていたそうです。子供たちは、しっかりと育っていると感じました。

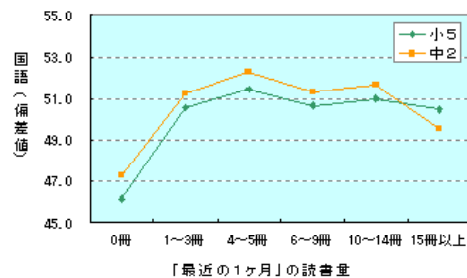
詩の紹介

石ころ

まど
みちお

読書好きな子供に・・・

図表4 読書量と国語の成績との関係



表は、読書量と学力との相関関係について比較したものです。ひと月に全く読まない子供と、ひと月に一冊以上読む子供とでは、学力の差がでてくるということです。読書によって培われる能力は、学力だけでなく、「情緒が安定する。」「想像力が豊かになる。」「ストレスが軽減する。」「自分に自信がつく。」「書く力が向上する。」「語彙数が増える。」などがよく言われています。分析的な解釈でいうと以上ようになりますが、子供には、本の世界にのめりこみ、人物に共感したり、感動したりして楽しく読んで欲しいと思います。

ご家庭で、「本は大切です。読みなさい。」といってもなかなか読まない子供もいるのではないのでしょうか。それは、読書の楽しさを知らないからです。読書の楽しさを伝えるのは、読み聞かせからスタートすることです。どんな時でも、大人が手本を示すことは大切なことです。大人が、本を楽しんで読み聞かせをすることで、本の楽しさを伝えることができます。繰り返していると、次第に「この本読んで。」とせがまれるようになります。そうなれば、子供は読書好きになったということです。小学校に入学すると、文字を覚えますから、読み聞かせと自力で読んでいくことの両方から読書の自立化を図っていきます。小学校低学年の時期は、いろいろのものに変身したり、同化したりする時期ですので、この時期に多くの本に出合わせたいものです。高学年からでも遅くはありません。よい本に出合えるよう勧めていきたいと思っています。

9月の主な行事

日	曜	行事等	日	曜	行事等
1	木	読書月間(～30日)	16	金	
2	金	全校朝会(校長講話)	17	土	
3	土		18	日	
4	日		19	月	敬老の日
5	月		20	火	
6	火		21	水	特別研修会「早下校」
7	水	読み聞かせ(1・2・3学年)	22	木	秋分の日
8	木	特別支援学級市合同宿泊研修会(4・5年)	23	金	全校朝会(表彰)
9	金	学年朝会	24	土	
10	土		25	日	
11	日	1学年PTA行事	26	月	
12	月		27	火	音読朝会
13	火		28	水	
14	水		29	木	
15	木	授業参観・童話お話し会	30	金	音楽朝会